

決議案第2号

令和4年3月16日提出

提出者 松山市議会議員 渡部 克彦

檜垣 良太

河本 英樹

山瀬 忠吉

松本 博和

令和4年3月18日 原案可決

議案第7号「令和4年度松山市一般会計予算（第1条第2項第1表中 歳出4款2項5目中 新型コロナウイルスワクチン接種事業）」に対する附帯決議について

議案第7号「令和4年度松山市一般会計予算（第1条第2項第1表中 歳出4款2項5目中 新型コロナウイルスワクチン接種事業）」に対する附帯決議を次のとおり提出する。

記

議案第7号「令和4年度松山市一般会計予算（第1条第2項第1表中 歳出4款2項5目中 新型コロナウイルスワクチン接種事業）」に対する附帯決議

議案第7号「令和4年度松山市一般会計予算（第1条第2項第1表中 歳出4款2項5目中 新型コロナウイルスワクチン接種事業）」については、令和4年3月7日に本委員会に付託され、令和4年3月15日に審査を行ったところであるが、新型コロナウイルスワクチン接種事業については、希望する全ての市民が安心してワクチン接種できる体制を確保するために要する経費である。この予算を執行するに当たり、市においては、下記の事項について格段の配慮をすべきである。

記

- 1) 高齢者へのワクチン接種が県下で最も遅れている原因の究明と対応策を講じること。
- 2) 20件の高齢者施設が接種完了済みであると、国や県へ不正確な報告をした経緯の説明と再発防止策を講ずること。
- 3) 視覚や聴覚に障がいがある方々や、妊産婦や受験生、就活生に対し、優先してワクチ

ン接種すること。

4) ワクチン接種されていない方々に対し、メリット等を丁寧に説明し、接種を勧めること。

5) 接種していない人への差別、職場や学校での不利益な取扱いが許されないことを、広く啓発すること。

6) 1～5について、3月末までに文書で議会へ回答すること。

以上のとおり決議する。